

2025年4月開校 津島高等学校附属中学校



児童・保護者説明会



愛知県教育委員会 あいちの学び推進課 中高一貫教育室

説明会に関わるお願い

以下の3点について、入場時に配布したプリントのQRコードを読み取り、御確認、御協力をお願いいたします。

- 1 本日の説明資料
- 2 説明会終了後のアンケート
- 3 質問(Q & Aを作成し、後日、県教育委員会HPに掲載)



説明会の流れ

- 1 導入校(津島高校)の校長挨拶
どうにゆう あいさつ
- 2 中高一貫教育制度の実施形態及び第一次導入校の紹介
じっし けいたい
- 3 愛知県における中高一貫教育の導入のねらい
- 4 津島高等学校・附属中学校の概要
ふぞく がいよう
- 5 入学者選抜方法
- 6 質疑応答、諸連絡
しつぎ おうとう

説明会の流れ



1 導入校(津島高校)の校長挨拶

2 中高一貫教育制度の実施形態及び第一次導入校の紹介

3 愛知県における中高一貫教育の導入のねらい

4 津島高等学校・附属中学校の概要

5 入学者選抜方法

6 質疑応答、諸連絡

1 導入校(津島高校)の校長挨拶



愛知県立津島高等学校

校長

かわて

川手

ふみお

文男

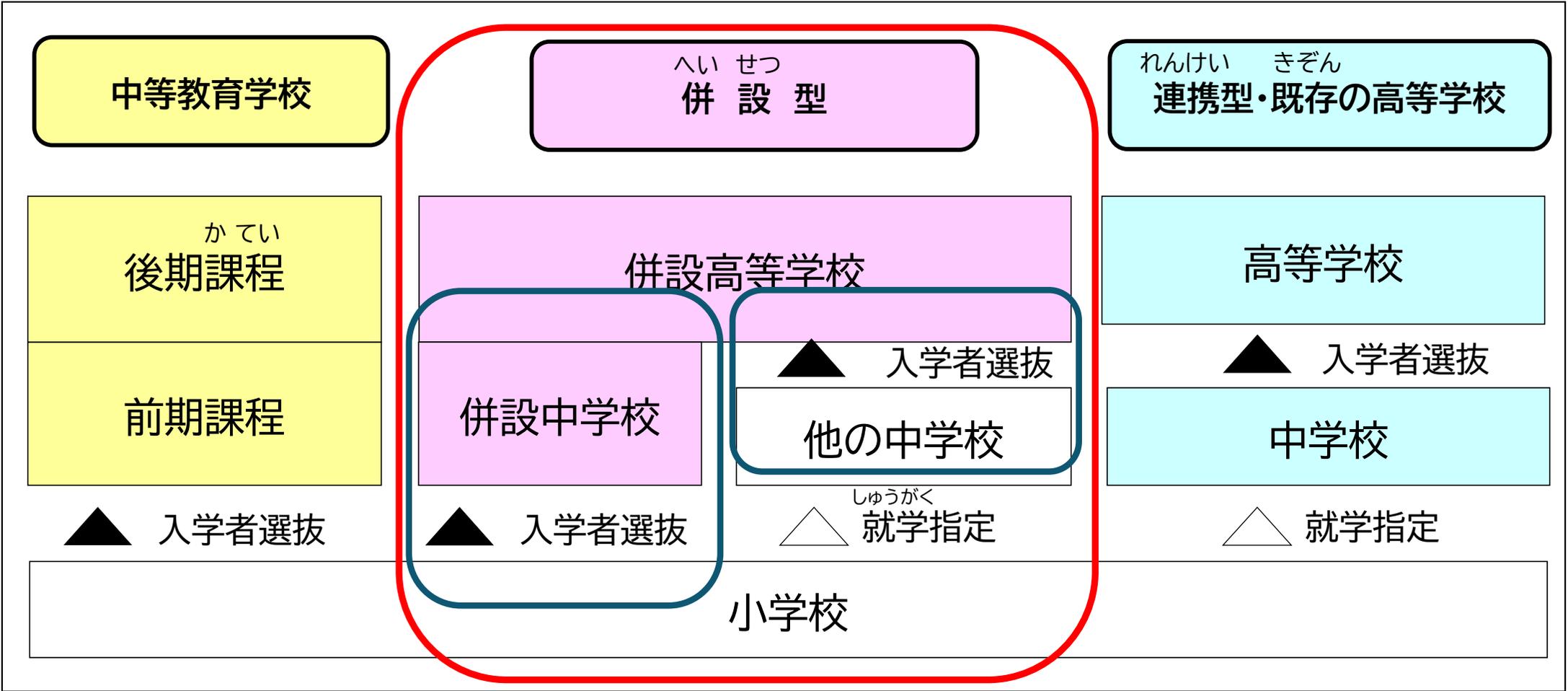


説明会の流れ

- 1 導入校(津島高校)の校長挨拶
- 2 中高一貫教育制度の実施形態及び第一次導入校の紹介
- 3 愛知県における中高一貫教育の導入のねらい
- 4 津島高等学校・附属中学校の概要
- 5 入学者選抜方法
- 6 質疑応答、諸連絡

2 中高一貫教育制度の実施形態及び第一次導入校

(1) 中高一貫教育制度の実施形態



2 中高一貫教育制度の実施形態及び第一次導入校

(2) 第一次導入校 2025年4月(令和7年度)開校

地 区	学校名 (所在地)	1学年学級数・生徒数	
		中学校	高校(現在)
名古屋	明和高等学校・ 附属中学校 (名古屋市東区)	普通コース 2学級80人	普通科 8学級320人
		音楽コース 1学級20人	音楽科 1学級40人
知 多	半田高等学校・ 附属中学校 (半田市)	普通コース 2学級80人	普通科 8学級320人
西三河	刈谷高等学校・ 附属中学校 (刈谷市)	普通コース 2学級80人	普通科 10学級400人
あ ま 海 部	津島高等学校・ 附属中学校 (津島市)	国際探究コース 2学級80人	普通科 9学級360人

3 愛知県における中高一貫教育の導入のねらい

(3)中高一貫教育の導入のねらい

「チェンジ・メーカー」の育成

「チェンジ・メーカー」

社会が加速度的に変化し続け、将来の予測が極めて難しい時代において、
様々な人と協働しながら、答えのない課題に対して、
失敗を恐れずにチャレンジし、社会に変化を起こす人

3 愛知県における中高一貫教育の導入のねらい

(4) 探究学習を重視するねらい

【探究学習とは】

① 課題の設定



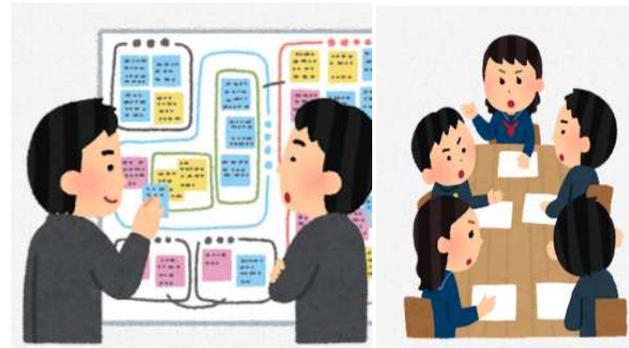
体験活動などを通して、
課題を設定し
課題意識をもつ。

② 情報の収集



必要な情報を、
取り出したり
収集したりする。

③ 整理・分析



収集した情報を、
整理したり分析したりして
思考する。

④ まとめ・表現



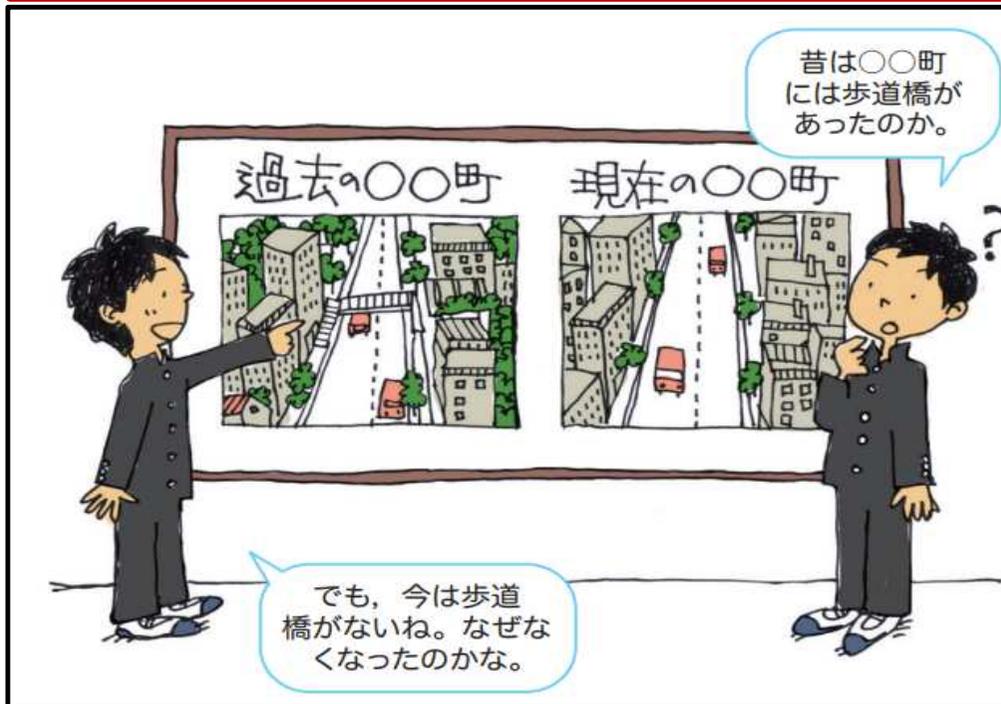
気づきや発見、
自分の考えなどをまとめ、
判断し、表現する。

3 愛知県における中高一貫教育の導入のねらい

(4) 探究学習を重視するねらい

【探究学習の例】

「昔は、歩道橋があったのに、
なぜなくなったのだろうか？」



①課題の設定

- ・ 調べること、考えることを決める

②情報の収集

- ・ インターネット、電話、インタビュー、現地調査などで、情報を収集する

③整理・分析

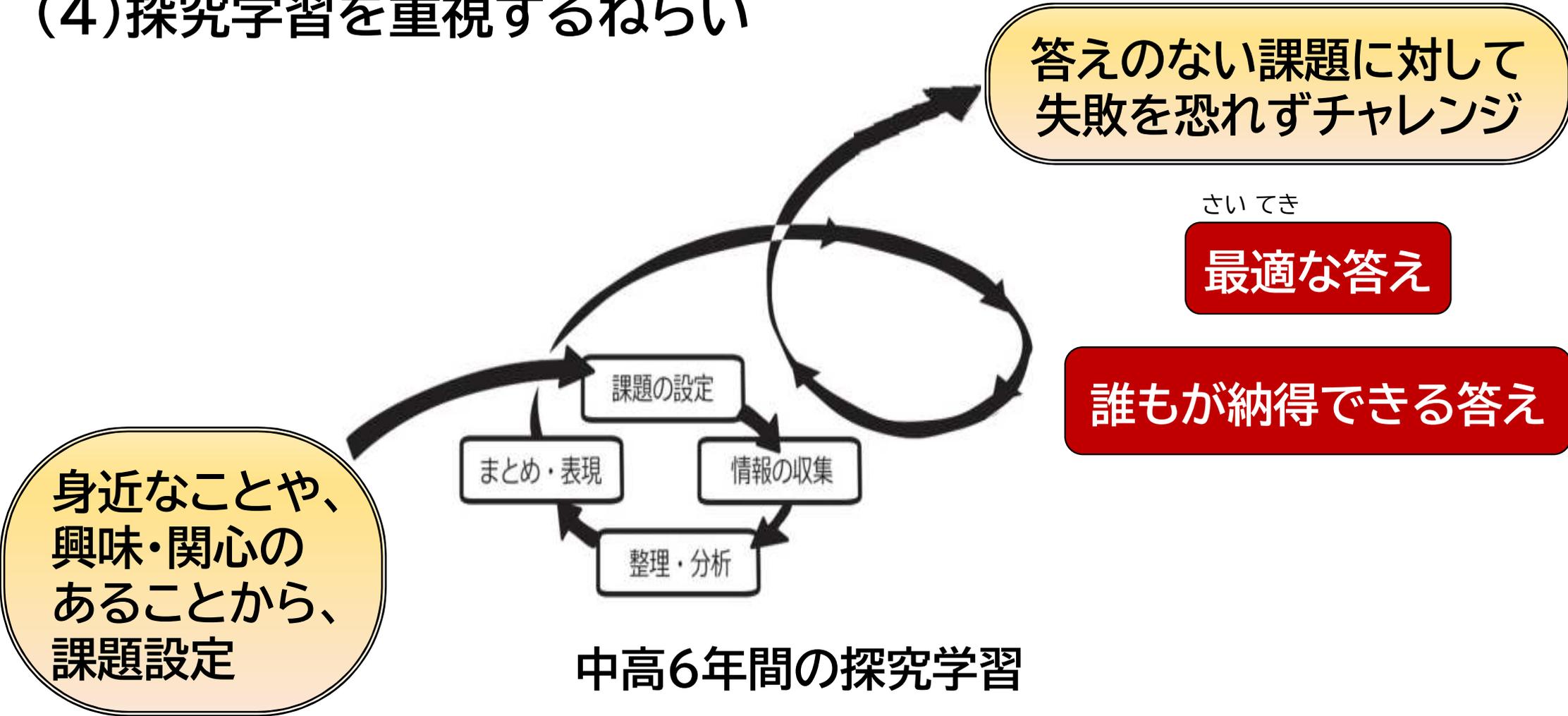
- ・ 結論に向けて、考えを整理する
- ・ 高度な内容にも触れながら分析する

④まとめ・表現

- ・ 分かりやすくまとめ、発表する
- ・ 高校では、論文形式にまとめる

3 愛知県における中高一貫教育の導入のねらい

(4) 探究学習を重視するねらい



3 愛知県における中高一貫教育の導入のねらい

(4) 探究学習を重視するねらい

○探究学習を重視した、
中高6年間のゆとりあるカリキュラムを編成

○より良い答えを探すため、異なる立場の人と
多様な角度から話し合い、互いの良さを生かしながら
粘り強く課題解決に取り組むことが可能

○より良い社会を実現しようとする力を育て、
チェンジ・メーカーの育成につなげていく

3 愛知県における中高一貫教育の導入のねらい

(5) 中高6年間で伸ばしたい力

- 答えのない課題に向き合うためには、
自分が疑問に思ったことに対して、問いを立て、考え続けることが大切。
- 身に付けた知識や技能、思考力等を生かして、
さらなる疑問に対して、再び問いを立て、考え続けることが大切。
- その過程を繰り返していくことが、より良い答えを見出すことにつながる。



① 答えのない課題に対して、問いを立て続けることができる力

3 愛知県における中高一貫教育の導入のねらい

(5) 中高6年間で伸ばしたい力

○より良い社会を実現していくためには、
様々な人が、知識や経験、価値観、個性を持ち寄りながら、
協働して取り組んでいくことが大切。



② 多様性を尊重し、互いの良さを生かすことができる力

3 愛知県における中高一貫教育の導入のねらい

(5) 中高6年間で伸ばしたい力

○将来の予測が難しい社会の中では、
答えのない困難な課題が待ち受けており、
そうした課題に主体的に向き合い、失敗を恐れず、
積極的にチャレンジし、粘り強^{ねば}く取組むことが大切。



③ 積極的にチャレンジし、粘り強^{ねば}く取組むことができる力

3 愛知県における中高一貫教育の導入のねらい

(6) 中高6年間を通して育てたい人間像

① 答えのない課題に対して、
問いを立て続けることができる人

② 多様性を尊重し、
互いの良さを生かすことができる人

③ 積極的にチャレンジし、
粘り強く取り組むことができる人

3 愛知県における中高一貫教育の導入のねらい

(7)「中高6年間で伸ばしたい力」を育む取組例(イメージ)

追究

- ・ 授業の中で生まれた疑問に対して、時間をかけて、しっかり追究できるようにする。

体験活動

- ・ 大学や企業、研究所との連携を通して、外部の様々な取組に触れる。

ディベート プレゼンテーション

- ・ 自分の考えを分かりやすく伝えたり、立場の異なる人の意見を聞いたり、多様な角度から話し合ったりする。

フィールドワーク

- ・ 現地に足を運び、様々な人の話を聞くなどして、自分の考えを確認する。

計画・実行

- ・ 学校行事や生徒会活動において、生徒主体でより良い企画となるように取り組む。



説明会の流れ

- 1 導入校(津島高校)の校長挨拶
- 2 中高一貫教育制度の実施形態及び第一次導入校の紹介
- 3 愛知県における中高一貫教育の導入のねらい
- 4 津島高等学校・附属中学校の概要**
- 5 入学者選抜方法
- 6 質疑応答、諸連絡

4 津島高校附属中学校の概要



津島附属中学校のポイント！

- 1 知りたい！調べたい！を大切にできる
- 2 世界基準の授業を受けることができる
- 3 海外の大学への進学も視野に入れることができる

4 津島高校附属中学校の概要



(1) 中学・高校6年間を通じた教育理念

たよう多様な文化を理解し^{そんちよう}尊重する精神をもち、
世界や地域社会の発展に^{こうけん}貢献する探究心、
確かな学力、思いやりを身に付けた、
たくましい人材の育成

4 津島高校附属中学校の概要



(2) 附属中学校で育成を目指す人間像

○自ら学んだり協働きょうどうしたりする力を身に付け、
生涯にわたって主体的に探究しようとする人



○異なる文化や価値観かちかんを尊重し、
国際的な視野をもった人



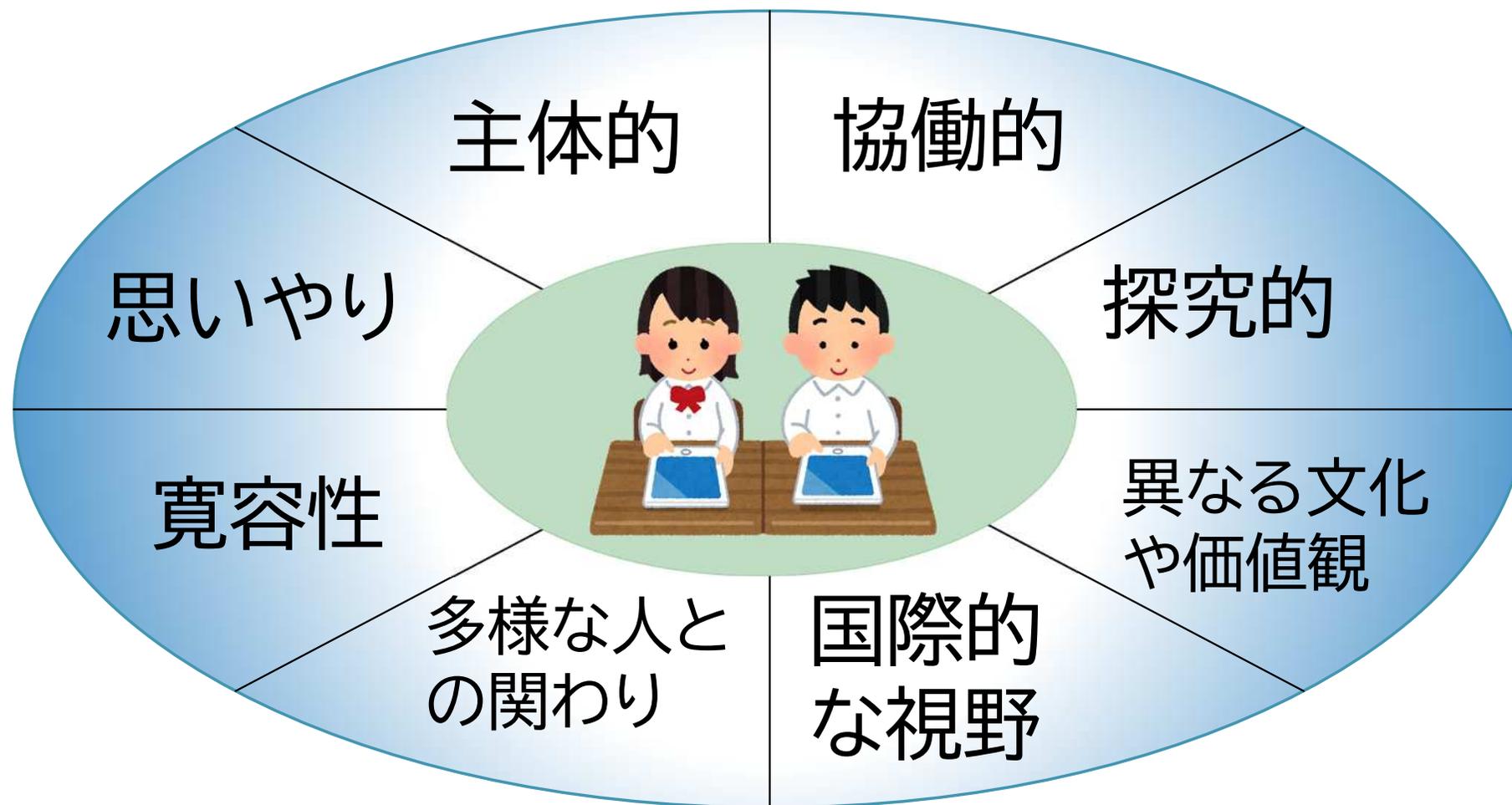
○多様な人と関わる中で、
他者に寛容かんようで思いやりの心をもった人



4 津島高校附属中学校の概要



(3) 附属中学校の教育課程の編成・実施方針



4 津島高校附属中学校の概要

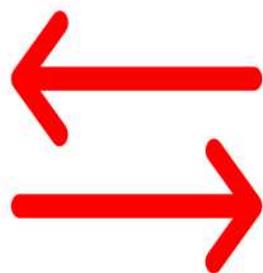


(4) 附属中学校の教育活動

生活クラス

40名×2学級

学級活動
給食 等



授業クラス

27名×3グループ

各教科の授業

★少人数授業

4 津島高校附属中学校の概要



教育課程表 【標準授業時数】

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
1年	国語 4				社会 3			数学 4				理科 3			音楽 1.3	美術 1.3	保健体育 3			技術・家庭 2		外国語 4				道徳 1	特活 1	総合 1.4	
2年	国語 4				社会 3			数学 3			理科 4				音楽 1	美術 1	保健体育 3			技術・家庭 2		外国語 4				道徳 1	特活 1	総合 2	
3年	国語 3			社会 4				数学 4				理科 4				音楽 1	美術 1	保健体育 3			技術・家庭 1		外国語 4				道徳 1	特活 1	総合 2

4 津島高校附属中学校の概要



教育課程表【津島附属中学校 国際探究コース】

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
1年	国語 4				社会 3			数学 4				理科 3			音楽 1.3	美術 1.3	保健体育 3			技術・家庭 2		外国語 4				道徳 1	特活 1	総合 3.4 (+2)			
2年	国語 4				社会 3			数学 3			理科 4				音楽 1	美術 1	保健体育 3			技術・家庭 2		外国語 4				道徳 1	特活 1	総合 4 (+2)			
3年	国語 3			社会 4				数学 4				理科 4				音楽 1	美術 1	保健体育 3			技術・家庭 1		外国語 4				道徳 1	特活 1	総合 4 (+2)		

※（ ）内の数字は、標準時数よりも増加した週当たりの授業時数を示す。

○文部科学省が定める時数よりも2時間多い **週当たり31時間**

4 津島高校附属中学校の概要



(4) 附属中学校の教育活動

総合的な学習の時間のキーワード

- ① 言語に触れ、言語を学ぶ
- ② 学び方・協働の仕方を身に付ける
- ③ 主体的に活動する
- ④ 異なる文化や価値観を知り、尊重する
- ⑤ 視野を広げる(国際的にも)
- ⑥ 多様な人と関わる



4 津島高校附属中学校の概要

(4)附属中学校の教育活動

言語活動の充実・国際理解教育の推進



オンラインでの国際交流



ネイティブ教員による
英語指導



VRによる疑似^{ぎじ}留学体験

4 津島高校附属中学校の概要

(4) 附属中学校の教育活動

言語活動の充実
国際理解教育の推進

ニュージーランドでの
語学研修



タイでの姉妹校交流



4 津島高校附属中学校の概要



(4) 附属中学校の教育活動

○探究学習(課題研究)

- ・探究学習の基礎を身に付けたり、中学の集大成としての課題研究を行う。



○学びのアセスメント

- ・自分が立てた計画や活動について、自分にとってよりよい学びの在り方や探究学習の方法を探る。
- ・また、学校生活全般について、先生のサポートを受けながら自分の学びや活動を振り返り、自己調整する。

4 津島高校附属中学校の概要

探究学習の様子



学校周辺の
生き物研究



地元の歴史探究



グローバル探究

4 津島高校附属中学校の概要



(4) 附属中学校の教育活動

○中学・高校の交流活動の充実

- ・中学生と高校生による
交流会形式での
探究活動の
発表会・学習会



4 津島高校附属中学校の概要

(4)附属中学校の教育活動

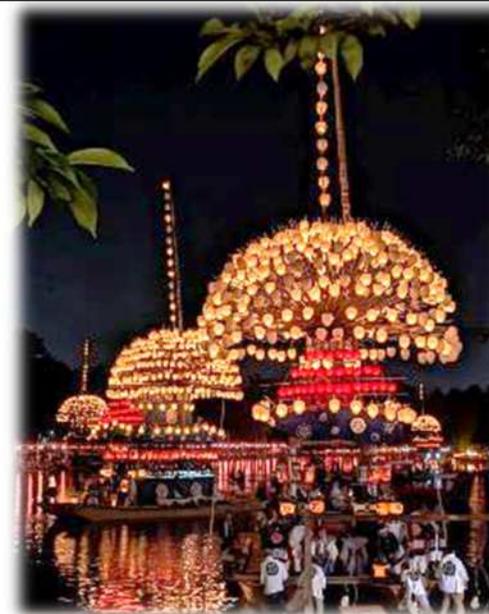
○その他交流活動の充実

- ・中高合同行事の実施
中学生が高校の企画・行事に参加できる機会の充実
- ・県内の中高一貫校との交流 など

○奉仕活動の実施

○ICTの効果的・積極的活用

尾張津島天王祭での 外国語アナウンス



4 津島高校附属中学校の概要



(5) 附属中学校の日課(1コマ50分授業)

○始業時間 8:35

○終業時間 16:30

(例)	始業時間	終業時間
月曜日	8:35	16:30
火～金	8:35	15:45

月曜日:7時間授業 火～金曜日:6時間授業

花	月	火	水	木	金
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					

4 津島高校附属中学校の概要

(6) 附属中学校の通学区域(学区)

- ・県内全域から受験が可能

(7) 附属中学校の通学方法

- ・通学方法は、ご家庭でお決めください。

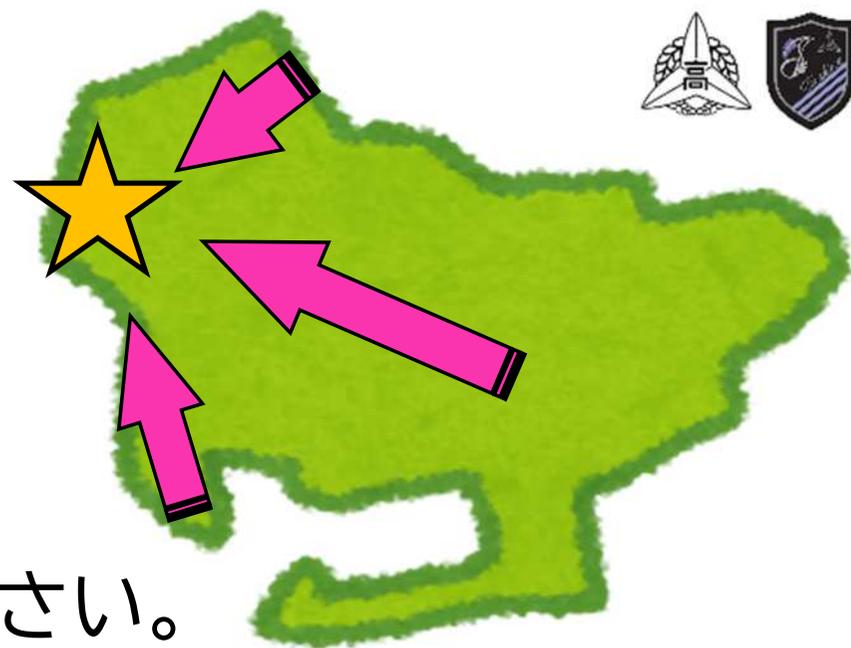
○公共交通機関(電車、バス) ○自転車 ○徒歩

○上記の組み合わせ

※「公共交通機関+自転車」等

(8) 附属中学校の部活動について

- ・来年度の学校説明会でお知らせ



4 津島高校附属中学校の概要



(9) 附属中学校の給食について

○津島市の給食センターから
配送予定で調整中

(10) 附属中学校の制服について

○津島高校と同じ制服を使用
・ブレザータイプ
(スラックス・スカートの選択可)

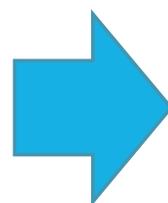


4 津島高校附属中学校の概要



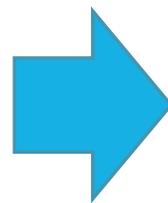
(11) 附属中学校にかかる費用について

入学金、授業料
教科書代



むしょう
無償

制服代、給食費
教材費、
宿泊行事積立金
その他の諸経費



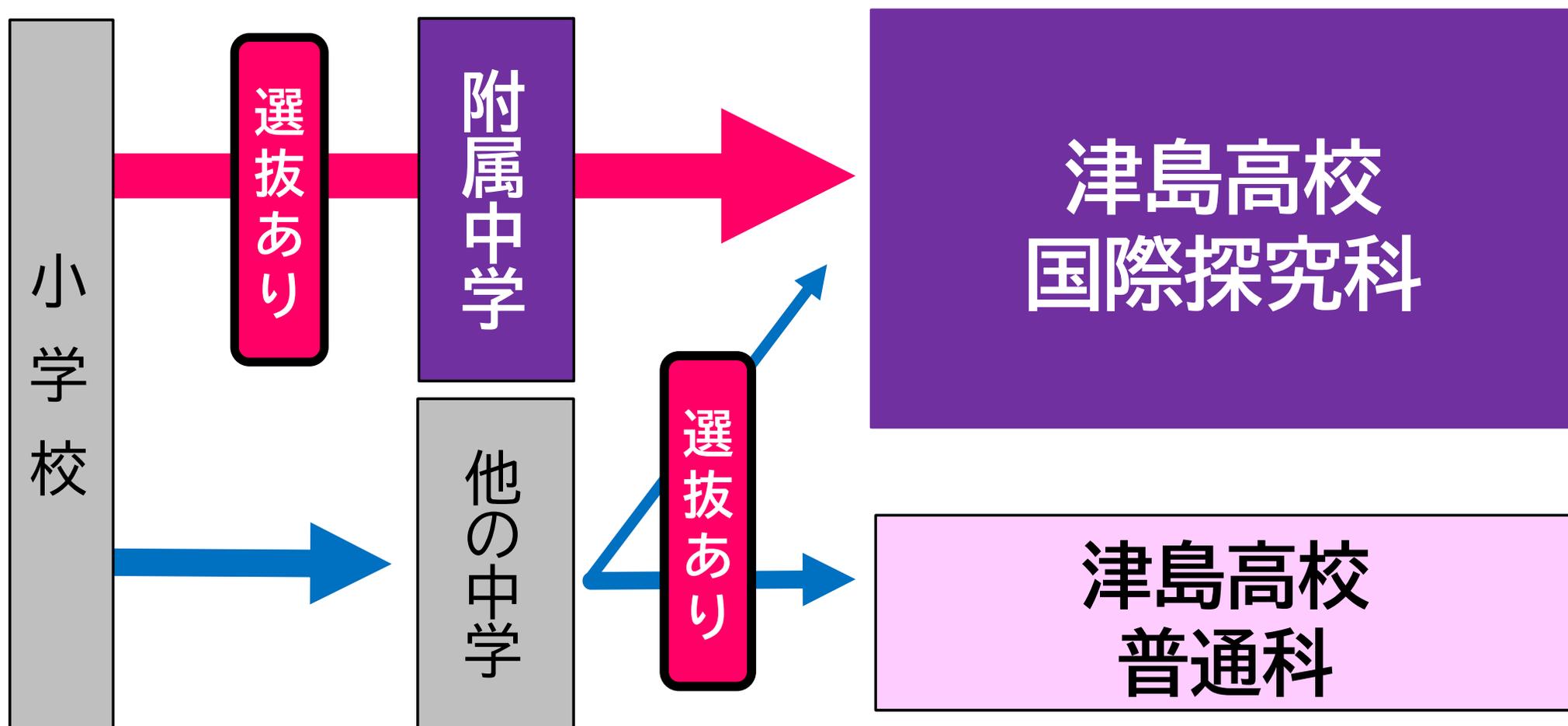
保護者
負担



4 津島高校附属中学校の概要



(12) 中学校・高等学校の接続について



4 津島高校附属中学校の概要



(13) 附属中学校の施設配置・紹介(中学棟イメージ)



4 津島高校附属中学校の概要



(13) 附属中学校の施設配置・紹介(小体育館イメージ)



4 津島高校附属中学校の概要



(14) 高校3年間の学びのあり方

津島高校 国際探究科のポイント！

- 1 国際的な視野でさらに探究的な学びができる
- 2 語学力を伸ばし、探究的な学びに生かすことができる
- 3 世界基準の授業を受けることができる
- 4 海外の大学への進学も視野に入れることができる

4 津島高校附属中学校の概要



(15) 高校卒業後のイメージ

世界的な視野をもち、様々な分野で活躍できるチェンジ・メーカーに！

海外の大学

日本の大学等

津島高校・附属中学校

4 津島高校附属中学校の概要

(16) 高校の部活動について

部活動一覧

R 5 年度 県大会出場

運動系

硬式野球	陸上競技	ソフトテニス男子	ソフトテニス女子
卓球男子	卓球女子	サッカー	ラグビー
水泳	ソフトボール	バレーボール男子	バレーボール女子
バスケットボール男子	バスケットボール女子	ハンドボール男子	ハンドボール女子
柔道	剣道	弓道	

文化系

音楽	茶華道	食物	図書
写真	自然科学	美術	放送
ボランティア	情報	演劇	

(17)高校の学校行事紹介



学校行事

(17)高校の学校行事紹介

学年遠足(1・3年)

1年

グリーンランドあさけ

3年

大阪



(17)高校の学校行事紹介

修学旅行(2年) 沖縄



(17)高校の学校行事紹介

球技大会

・夏季(7月)と春季(3月)に開催



(17)高校の学校行事紹介

さんりょう

三稜祭(体育祭)

夏休み明けに文化祭
と体育祭に分かれて
開催します。

競技以外にも、シン
ボルの展示や応援
合戦が実施されます。



(17)高校の学校行事紹介

三稜祭(文化祭)

今年の文化祭
2日目は地域の
中学生に公開し
ました。



クラス発表



文化部発表(茶華道部)



文化部発表(音楽部)



有志発表



説明会の流れ

- 1 導入校(津島高校)の校長挨拶
- 2 中高一貫教育制度の実施形態及び第一次導入校の紹介
- 3 愛知県における中高一貫教育の導入のねらい
- 4 津島高等学校・附属中学校の概要
- 5 入学者選抜方法**
- 6 質疑応答、諸連絡

愛知県立附属中学校 入学者選抜について (2025年度)

第一次導入校（探究学習重視型）
明和・津島・半田・刈谷

愛知県教育委員会

① 募集人員・出願資格・通学区域

(1) 募集人員

- ・ 各校80人を募集します。男女の区別は設けません。
- ・ 県立附属中学校のうち 1校1コースのみ志願できます。
※例えば、明和中学と半田中学の両方を志願することは、出来ません。

(2) 出願資格

- ・ 保護者ととともに県内に居住している小学校6年生

(3) 通学区域

- ・ 進学先の高校の学科と同じ通学区域になります。

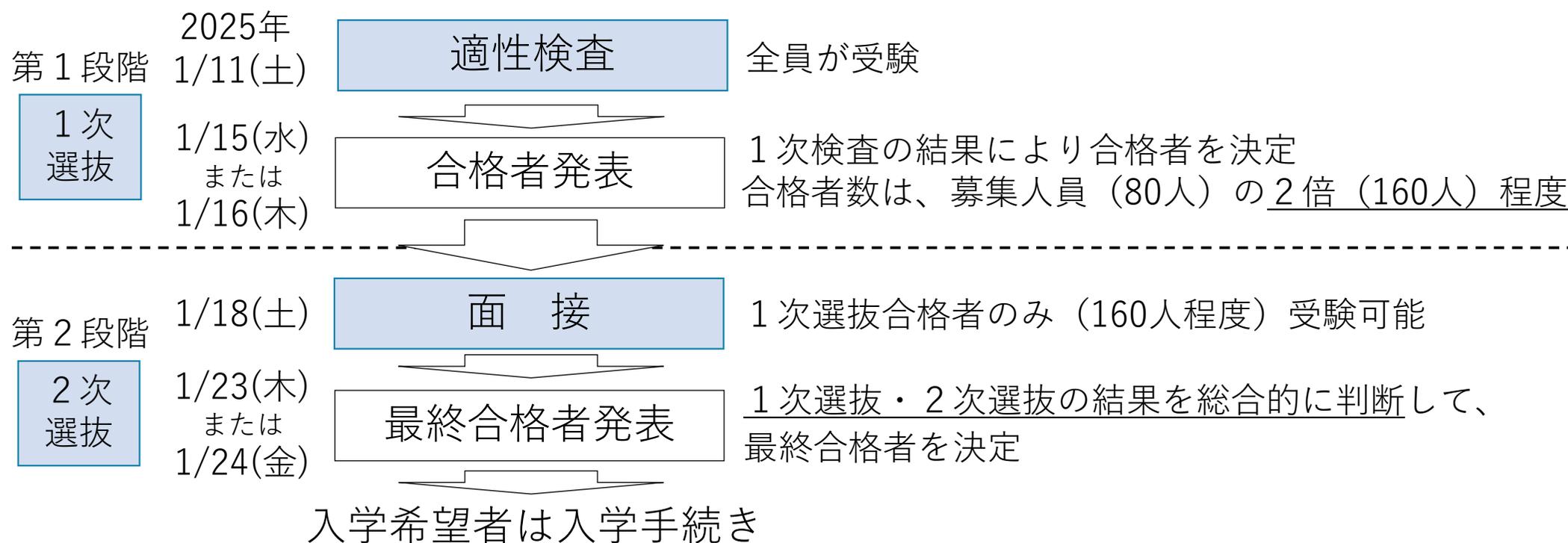
実施校	通学区域	実施校	通学区域
明和高校附属中学校	尾張学区	半田高校附属中学校	尾張学区
津島高校附属中学校	県内全域	刈谷高校附属中学校	三河学区 (※)

※刈谷中学は、刈谷高校と同様、大府市、豊明市、知多郡東浦町に居住する人も、通学可能

② 入学者選抜のイメージ

(1) 2段階選抜の実施

- ・ 1次選抜の適性検査で思考力・判断力・表現力等を測り、受験者数を絞った上で、2次選抜の面接で受験者の資質をしっかりと見ていきます。



③ 1次選抜：適性検査

(1) 実施日

- ・ 2025年1月11日（土） 半日程度

(2) 選抜内容 ※囲みが本県の特徴

- ・ 45分×2時限
- ・ 小学校で学習した範囲内で出題します。 ※英語は、出題しません。
- ・ 複数の教科が組み合わされた内容です。 ※教科別の試験ではありません。
- ・ 知識・技能を活用した思考力・判断力・表現力等を測ります。

- ・ 全問、選択式となります。（マークシートとするかは検討中）

※サンプル問題は、2023年12月頃に公表予定

④ 2次選抜：面接

(1) 実施日

- ・ 2025年1月18日（土）

(2) 選抜内容 ※囲みが本県の特徴

- ・ 志願理由書の内容を踏まえて、受験者の体験を基にやり取りしながら、受験者の資質を見出していく「リフレクション（振り返り）型」により行います。
- ・ 一人一人の資質をしっかりと見るため、1人当たり15分程度の個人面接とします。

- ・ 面接では、次の内容を見ていきます。

① チェンジ・メーカーの育成や探究学習にとって重要な資質

探究心、共感力、寛容性、粘り強さなど

② 導入校の教育方針やカリキュラムへの理解、中高6年間にわたって探究的な学びを続けようとする意欲、志望動機

- ・ 直近の通知表の内容を参考とします。

⑤ 出願～入学手続きまでの流れ

時 期	内 容
2024年 12月上旬～	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出願 <ul style="list-style-type: none"> ・ 入学願書・・・12月上旬～12月中旬までに提出 ・ <u>志願理由書、直近の通知表の写し</u>・・・1次選抜までに提出
2025年 1/11(土)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 1次選抜（適性検査）45分×2時限、全問選択式
1/15(水)または 1/16(木)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 1次選抜合格者の発表 <ul style="list-style-type: none"> ・ 1次選抜の結果により、1次選抜合格者を決定 ・ 合格者数は、募集人員の2倍（160人）程度
1/18(土)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2次選抜（面接）リフレクション型の個人面接（1人当たり15分程度）
1/23(木)または 1/24(金)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 最終合格者の発表 <ul style="list-style-type: none"> ・ 1次選抜・2次選抜の結果を総合的に判断して、最終合格者を決定
1/27(月)～ 1月末頃	<ul style="list-style-type: none"> ○ 入学手続き <ul style="list-style-type: none"> ・ 入学希望者は、入学確約書を期限内に提出していただきます。（2日間程度） ・ 入学確約書の提出が無い方は、入学を辞退したものとみなします。 ・ 募集人員に達しない場合は、順次繰り上げにより欠員を補充します。（1月末頃まで） ・ <u>入学手続き後の辞退は、保護者の転勤等やむを得ない場合を除き、原則、認めません。</u>



説明会の流れ

- 1 導入校(津島高校)の校長挨拶
- 2 中高一貫教育制度の実施形態及び第一次導入校の紹介
- 3 愛知県における中高一貫教育の導入のねらい
- 4 津島高等学校・附属中学校の概要
- 5 入学者選抜方法
- 6 質疑応答、諸連絡

6 質疑応答 諸連絡



質疑応答



6 質疑応答 諸連絡

○今後の予定

【2023年12月頃】

・適性検査サンプル問題を公表

【2024年7・8月頃】

・導入校ごとに、学校説明会を開催

詳細は、県教育委員会ホームページや、各導入校ホームページをご確認ください。